



# 宇佐で暮らそう

移住・定住ガイドブック

令和5年度版

宇佐市役所 まちづくり推進課ふるさと支援係

〒879-0492

大分県宇佐市大字上田1030-1 本庁舎3階

Tel.0978-27-8170



自分らしく  
暮らせる場所  
見つかるかも



## 「宇佐市移住安心ガイド」で理想の住まいを探そう。

海、山、平野があり、豊かな自然と新鮮な海産物や農産物が豊富で、とても暮らしやすい大分県宇佐市。  
福岡、大阪、東京で開催される移住相談会にも参加しています。



宇佐市移住安心ガイド

ご相談はお電話やメール、公式サイト「宇佐市移住安心ガイド」のお問合せフォームからでも受け付けております。お気軽にご相談ください。

宇佐市役所内 宇佐市ふるさと回帰支援センター

● TEL.0978-27-8172 ● メール [furusato06@city.usa.lg.jp](mailto:furusato06@city.usa.lg.jp)



## 宇佐で暮らし始めた人々

- ・清塚恭史さん 3
- ・ウェイン・グリーンさん 5
- ・海老原正蔵さん 7
- ・久我大輔さん 9
- ・内田和寿さん 11
- ・伊藤高広さん 13
- ・吉田智美さん 14

## 暮らしの情報

- ・住まいと暮らしの支援制度 15
- ・就農・就職・創業の支援制度 17
- ・結婚・出産・育児の支援制度 19
- ・教育・学習に関する支援制度 21
- ・医療・福祉に関する支援制度 22
- ・毎日の暮らしについて  
知っておきたいこと 23

## お知らせ

- ・宝島社の名物企画「住みたい田舎」  
ベストランキング2部門で第1位に! 25

## 宇佐市のこと

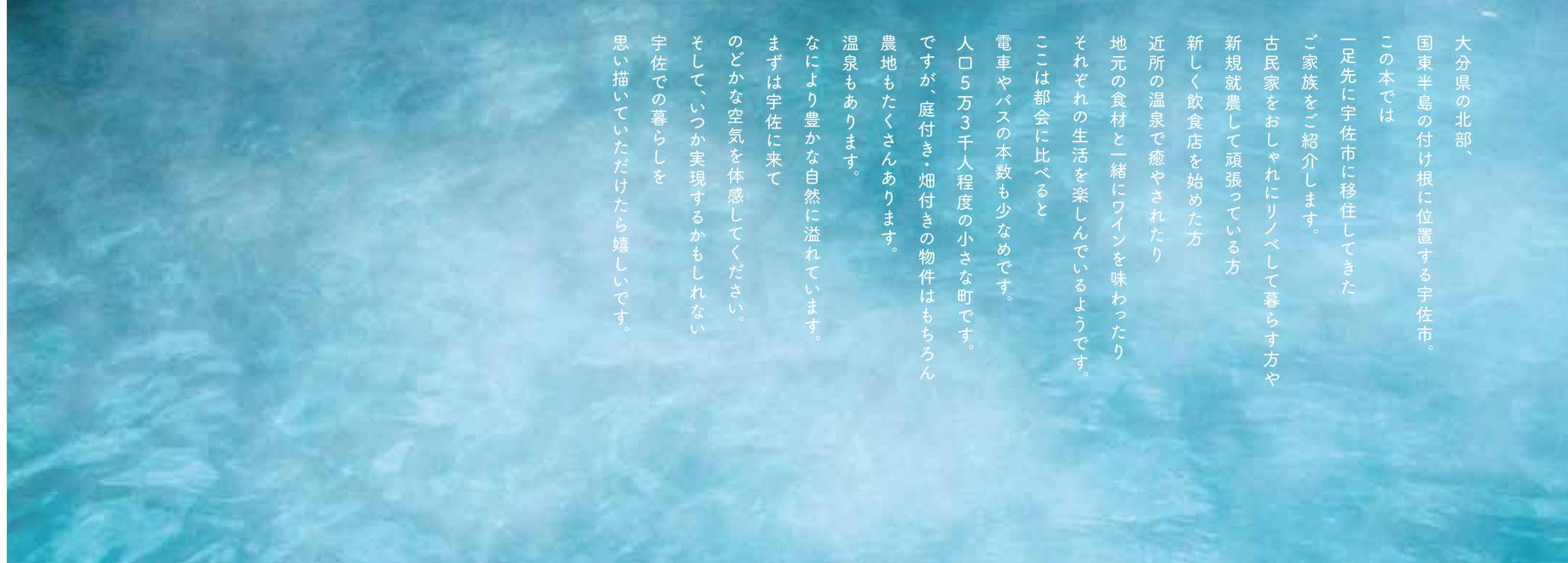
- ・宇佐の温泉 27
- ・宇佐の三大夏祭り 28
- ・宇佐市の3つのエリアの紹介 29
- ・宇佐ってこんなトコロです 30
- ・移住者アンケート 31
- ・移住を考えたら  
移住体験ツアーの参加者募集! 32
- ・物件多数!「空き家バンク」  
宇佐市ふるさと回帰支援センター 33
- ・宇佐市への交通アクセス 34

※掲載情報は2023年3月時点

Interview writing Tamami Sakuramoto  
Rikuto Yamagata

Interview photo Yasuaki Watanabe

Editorial design UP Inc.

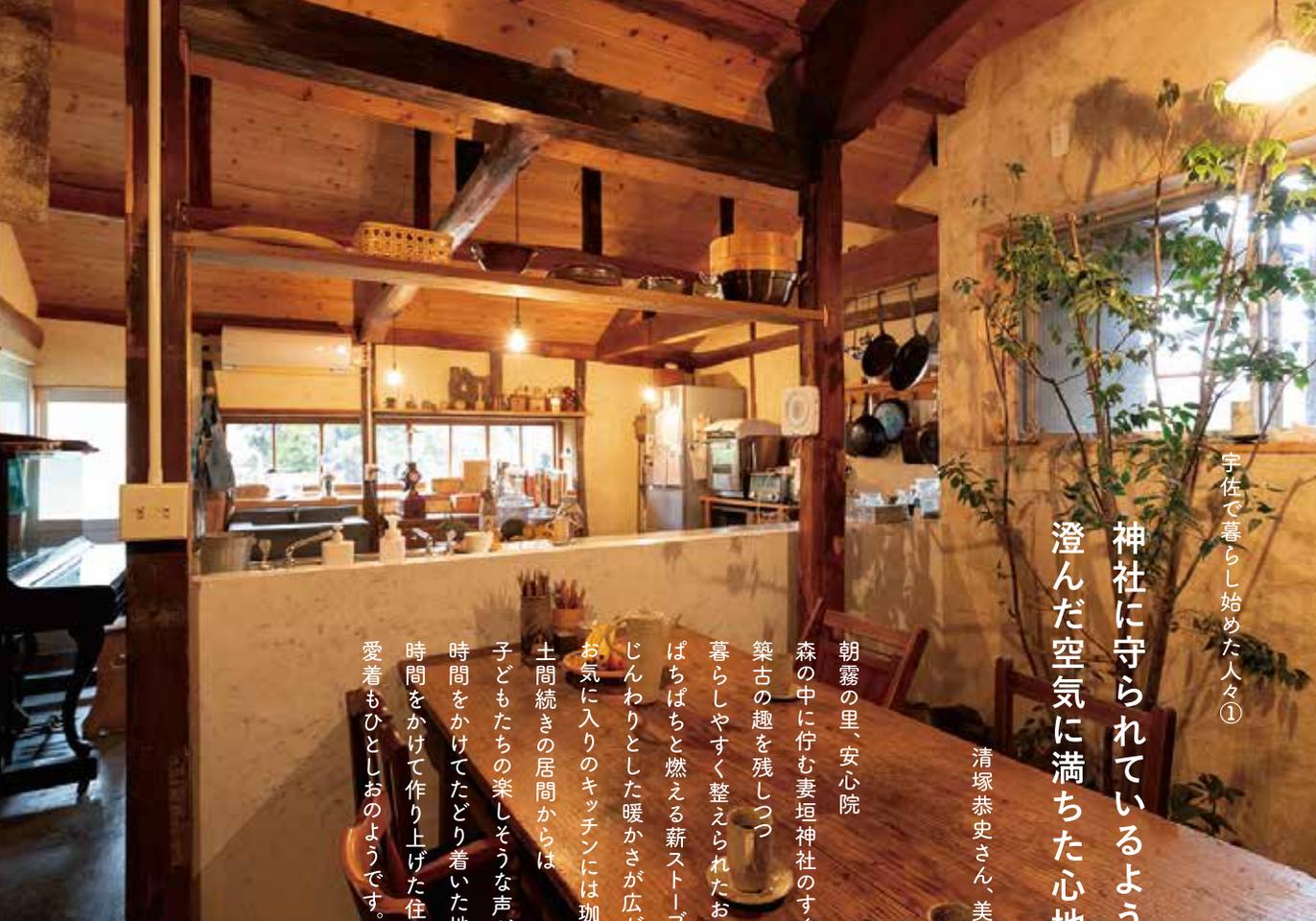


大分県の北部、  
国東半島の付け根に位置する宇佐市。  
この本では  
一足先に宇佐市に移住してきた  
ご家族をご紹介します。  
古民家をおしゃれにリノベして暮らす方や  
新規就農して頑張っている方  
新しく飲食店を始めた方  
近所の温泉で癒やされたり  
地元の食材と一緒にワインを味わったり  
それぞれの生活を楽しんでいるようです。  
ここは都会に比べると  
電車やバスの本数も少なめです。  
人口5万3千人程度の小さな町です。  
ですが、庭付き・畑付きの物件はもちろん  
農地もたくさんあります。  
温泉もあります。  
なにより豊かな自然に溢れています。  
まずは宇佐に来て  
のどかな空気を体感してください。  
そして、いつか実現するかもしれない  
宇佐での暮らしを  
思い描いていただけたら嬉しいです。

## 神社に守られているような 澄んだ空気に満ちた心地よい日々

清塚恭史さん、美優さん（杵築市）

朝霧の里、安心院  
森の中に佇む妻垣神社のすぐそば。  
築古の趣を残しつつ  
暮らしやすく整えられたおうちでは、  
ぱちぱちと燃える薪ストーブの音と共に  
じんわりとした暖かさが広がります。  
お気に入りのキッチンには珈琲の香りが漂い、  
土間続きの居間からは  
子どもたちの楽しそうな声が聴こえる。  
時間をかけてたどり着いた地で  
時間をかけて作り上げた住まいは  
愛着もひとしおのようです。



（上写真）かまどがあった台所も壁を壊して見通しよくリフォーム。美優さんお気に入りのカウンターも設けました。  
（下写真）2階の寝室は開放感たっぷり。子どもたちが全力で駆け回れるほど広々とした素敵な空間です。

### 節目、節目で見直してきた 暮らし方

関西から杵築市を経て宇佐市へ。清塚夫婦が生活環境を改めたのは、一度目は2011年の震災のあと。二度目はお子さんが産まれるタイミングでした。「僕と彼女は別府のAPU（立命館アジア太平洋大学）を卒業後、関西でそれぞれ働いていました。震災の被害を直接受けた訳ではありませんが、あの日以来、暮らしの価値観が変わりました。そして九州に帰ろうかなと思うようになり、宇佐市のお隣の山香町に移りました。気のあう友人も多く、心地よくてしばらく住んでいました」。

当時は二人で丁度良いこじんまりとしたお家でしたが、子どもが生まれるため広い住まいを探すことに。ですが、決まらなければ頓挫を繰り返し、この物件と出会うまでに約5年もの歳月が掛かったそうです。



庭師を営む恭史さん



無垢材の床は冬でも暖かく、居心地が良さそう

### 紡いできた想いを受け継いで

空き家は、すぐに住めるような家から、廃屋に近い状態のものまで様々です。多くの物件を見て回った中でも宇佐市の空き家登録物件は質が高いと思ったそうです。「値段は少し高く感じますが、荷物が無く、整っていて見学しやすかった気がします。この家は大きな傷みもなく、こまめにメンテナンスされているのが伺えます。場所もすごく拓けていて静かで、隣にお宮があるので感覚的に守られている感じも心地いい。日当たりもすごく良いですよ」と美優さんは語ります。



大事にされてきたお家を暮らし継ぐと決めたあと、恭史さんは改修工事のため、仕事終わりに通う日々を1年ほど続けました。「地域の世話役の方が間に入ってくれて近所の方と交流できたのがありがたかったですね。やはり一度町の人と話してみるのがいいと思います。家の造りはいろいろか変えられますが、環境は変えられないので」。家族が越してくる頃にはウェルカムな雰囲気を迎えられたようで、引越しの際も安心したそう。草刈りとなると地元の方達の協力でサツと終えてしまうそうで、そんな様子からも地域の方の絆を感じられます。

### 子どもたちも安心な環境

「おじいちゃんおばあちゃん世代が多く、地域の目も優しく子育てしやすいですね。以前は車通りのある家に住んでいたのですが、その辺も安心」。すずちゃんも小学校一年生、さらちゃんは2歳と遊び盛りの姉妹は、自然を相手に元気いっぱいに遊んでいます。院内・安心院地域では小中高一貫教育を実践しており、学校と地域が連携して子どもたちを見守っています。

また、この町には温泉施設があるのも良い点。以前、備え付けの給湯器が不具



あたためてきた夢の実現に向けて準備に動んでいる様子のお美優さん

合を起こした際には近くの温泉センターに出かけたそうです。気軽に寄れる距離感と地元民で賑わう素朴な雰囲気、広い湯船にゆったり浸かって体がほぐれる癒しのひとときは子どもたちもお気に入りの時間です。

### 春に向けて楽しみ広がる

結婚前から珈琲に関する仕事をしてきた美優さんは、「ゆらぎ珈琲舎」という屋号で自家焙煎珈琲豆をお店に卸したりイベントに出店したりしていました。長らく店舗を持たずに活動していました。が、母屋に隣接する納屋を改装し、珈琲豆の販売を主に、淹れたての珈琲と焼き菓子を味わえる小さなお店を開く予定です。「豆にはこだわって有機の豆を使うようにしています。開業予定の春まであと少し、オープンの際は是非いらしてくださいね」。次の芽吹き季節には清塚家にとっても新たな日々のスタートになるようです。

## 自分たちの手で 作り叶える理想の暮らし

ウェイン・グリーンさん、みゆきさん  
(由布市)

「日本の空気感が肌に合うんだ」と  
やわらかな笑みで話すグリーンさん夫婦。  
永住の地を選んだのは  
温暖な気候の九州、日本一の温泉県「大分」。  
手前には田園が、後方には山々が広がる  
のどかな場所にある  
築200年の古民家に惚れたおふたりは  
古き良き部分は活かしながら  
自分たちの居心地の良い空間づくりをしています。  
ご主人は奥様を、奥様はご主人を支え  
そして地域の方のあたたかさに助けられながらの  
おだやかな暮らしぶりを伺いました。



### 自分たちの手で一つずつ

オーストラリア出身のウェインさんは  
みゆきさんと出会う前から大の日本好  
きで、いつかは日本で暮らしたいと宣言  
していました。その夢が叶ったのは約6  
年前のこと。オーストラリアと環境が似  
ているあたたかいところがいいね、長ら  
く湯船と離れた生活だったみゆきさん  
は温泉があるところがいいなとふたり  
が最初に選んだ土地は由布院でした。  
アパートを借りて数年が経ったころ、  
地に足をつけようと戸建てを探しはじ  
めます。「大分県内で広い土地で畑がで  
きるところ」を条件に空き家バンクを介  
して巡り会ったのがこちらでした。「様々  
な物件を見てきた中でも古いなという  
印象でした。2階の太くて立派な梁を見

たときに、ストーン。と胸に落ちる感覚が  
あって主人に相談したんです。」元は庄屋  
だった日本家屋の象徴とも言える物件。  
みゆきさんは好感を持ったものの傷んで  
いる部分に不安もあったのですが、ウェ  
インさんはみゆきさんの気持ちを尊重し  
購入に至りました。  
以降、土壁を落とし漆喰を塗ったり、  
床を張り替えたりと改修作業が始まり  
ました。工務店に依頼した水廻り以外は  
ほぼセルフリノベーション。市の空き家改  
修補助を利用してなるべく費用を抑え  
つつ、できあがるにつれて愛着も深まっ  
ていきました。本格的に生活し始めたの  
は一昨年。今も少しずつ手を加え、  
過程を楽しみながら「理想の住まい」を  
形作っています。

### 初めてのことを楽しむ

居住部分に加え、敷地には田んぼ、庭、  
裏手の山の一角も含まれていました。ふ  
たりにとってこんなにも自然溢れる場に  
住むのは初めてのことで。六反もの広さの  
田んぼを目にしたウェインさんは、自ら  
学んだことと周りの方のアドバイスを元  
に米作に挑戦。できたお米はツヤツヤで  
ふっくら。知人に振る舞うとお世辞なし  
で喜ばれ、買いたいと言ってくれる方が  
いるほど評判でした。収穫後の工程は近  
隣のライスセンターにお任せしていま  
す。が、いずれは自らの手で届けたいと話  
します。  
さらに庭には先住者が植えた柿や栗、  
ブルーベリーや柚子などたくさん果樹  
が。製菓に詳しいみゆきさんはジャムや  
お菓子を作っては振る舞い、四季をそば  
で感じる幸せを噛み締めています。

### 周囲の方に支えられて

週末や祝日は式場で牧師として勤め、  
月一回ほど自然のなかでナイフスキルや  
災害時に自分の命を守る術を伝える  
「ブッシュクラフト」の活動、絵を描いたり  
猫の遊び道具を作ったり、他にも気がつ  
いた時に思いつくまま次々とやっていく  
ウェインさん。みゆきさんは週末に海辺



薪をくべるダルマストーブのじんわりとした暖かさ、  
外に出れば南からの日差しにぼかぼか入っています。



津波戸山の麓に立つ古民家が二人の住まい。  
毎日コツコツとセルフリノベーションしながら、  
敷地内に2棟目の倉庫も建築中。



お手伝いとして隣近所の木を切って、  
ストーブにくべる薪にしたり家の修復  
用に使ったり。



軒先のハンギングプランターに植えた  
イチゴの成長も楽しみのおひとつです。

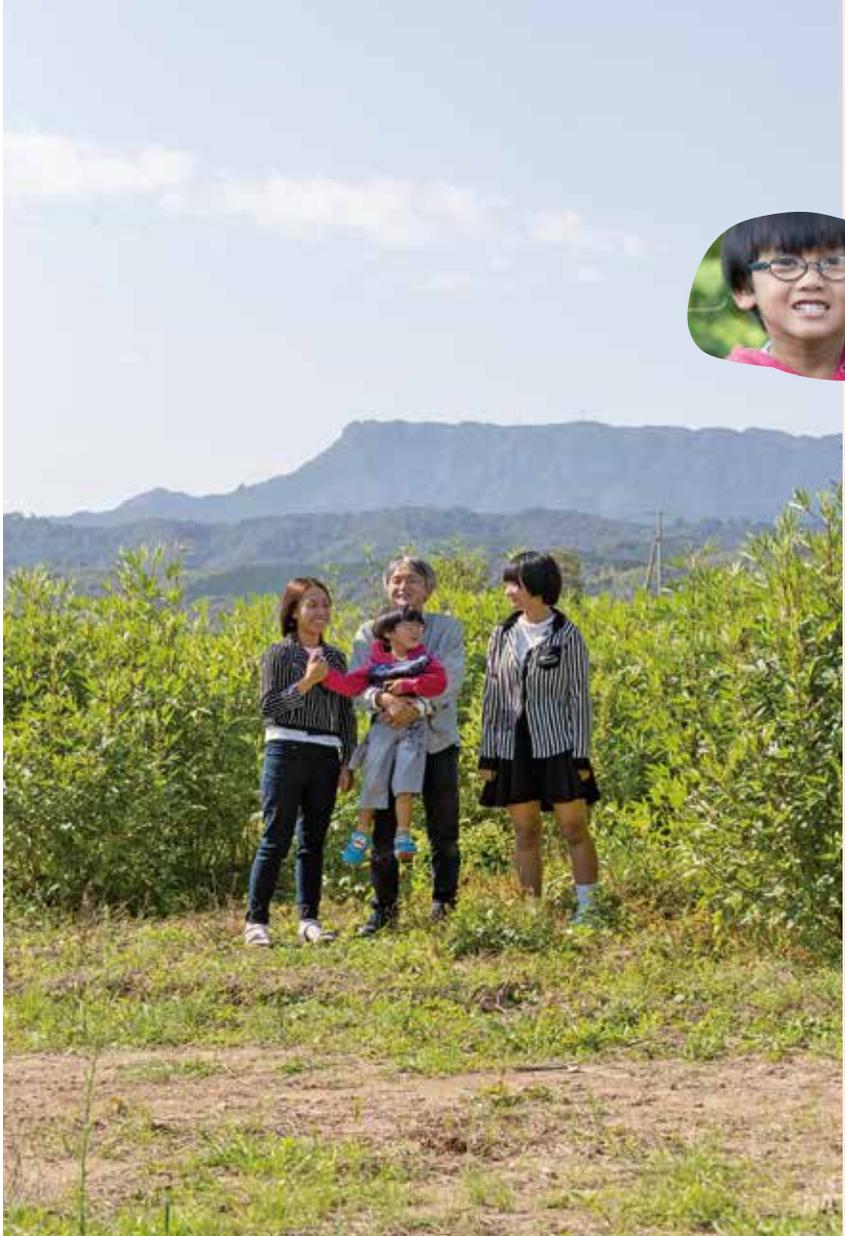
のレストランで調理勤務。外に出ているこ  
との多い二人は、先々で顔を合わす方と  
声を掛け合うように。「ありがたいうこと  
に知り合いが増え、お裾分けしたり教  
わったりの日々が楽しくて。ここに至り  
から知った食材、例えば菊芋とか。未知  
との出会いも新鮮です。」  
キウイの木の下でテーブルを囲んで近  
所の方とひとよこい※できるようなして  
いるんですよと微笑むふたり。在るもの  
を生かす丁寧な生活を通して、心豊かな  
暮らしを楽しんでいました。  
※大分の方言で「ちょっと休憩」という意味。

## ふるさとの味に想いを馳せて

海老原正蔵さん、ノクメさん（東京都）



結婚を機に日本で暮らし始めたノクメさんは母国と異なる文化を楽しみながらも段々と故郷の味を恋しく思うように。専門店に行けば調達できるけどもっと気軽に手に入れたい…。「自ら栽培しよう!」と思い立つも近隣の貸し農園は条件が合いませんでした。正蔵さんは家族の心地よい暮らしが叶う土地を探し始めます。



ミャンマー生まれの奥様の願いを叶えられた海老原家。近くの郵便局に勤める正蔵さんと流暢な日本語を話すノクメさん。絵を描くことが好きな愛ちゃんと好奇心旺盛な光君は休日を中心に平日も帰宅後に畑作業を手伝っているのだとか。

畑を持つことは彼女のたつての希望  
来日して14年。長年の願いを叶えたノクメさん自慢の畑には、東南アジアでポピュラーな葉野菜「チンパウン」を中心に、生で食べられる小ぶりのナス、ヘチマ、カボチャ、ハーブ類などがそこかしこに植えられています。一つ一つを愛おしむように教えてくれた彼女ですが、越してくる前は畑ができないジレンマで精神的に追い詰められていたと、それだけ想いがこもっていることを明かしてくれました。

食事はそれまでの人生そのもの。私たち日本人が日本食を好むように、誰でも子どもの頃から食べ慣れた食文化に愛着を感じてしまうものです。そのことに理解を示した正蔵さんは好きな作物を育てられて且つノクメさんの故郷に気候が良い印象を受けた宇佐市を訪れてみました。「移住の相談窓口」ふるさと帰郷支援センターの方が、地区ごとの特徴を教えてくださいました。条件に合う空き家を提案してくれた。そのお陰で第一に希望していた畑があることはもちろん、築百年を越す母屋に洋間の平家が建て増された、家族四人が広々と過ごせるこの家と出逢えました。

市の支援制度を活用して購入に至り

見違えるほど明るく、あたたかです。今まで入るようになったそうです。今では

### やってみようと思える場所

実は来日するまで畑仕事の経験はなかったノクメさん。離れて意識した故郷の味を独学で試行錯誤しながら区長さんや近所の農家さんに助けってもらい育てています。区長さんの口利きで新たにもう一つ畑を借りたんだと、好物のチンパウンがわさわさ茂っている様子も見せてくれました。たくさん植えているので日中の勤め先である工場で知り合った同郷付近の方などお裾分けしてはコミュニティづくりのきっかけにも一躍買っています。

そして、ノクメさんの自動車免許取得もまさかの展開でした。「運転はしてみたいけれど東京に住んでた頃は怖かったし、交通手段には困らなかった。こちらは車がないと不便でしょ?」この辺りはどこに行くにしても車移動が主です。生活の足となる車を手にして、今では一緒に乗っていても安心感がありますと正蔵さんも子どもたちもうなずきます。

### 田舎暮らしは、助け合いっこ

「近所の方含め、すごく親切な方ばかり。たまたまですが自分達のように他県から移り住んでこられた方もいて親近感が湧きました。台風の日には窓が空いてるよとか、電線に枝がかかっているよとか声をかけてもらって嬉しかった」。上下左右が密集した団地暮らしに比べると、ここでは周囲との距離感が丁度よくて子ども



「このチンパウンはサラダとして生でも食べられますし、スープにも炒め物にも使える万能食なんです」。

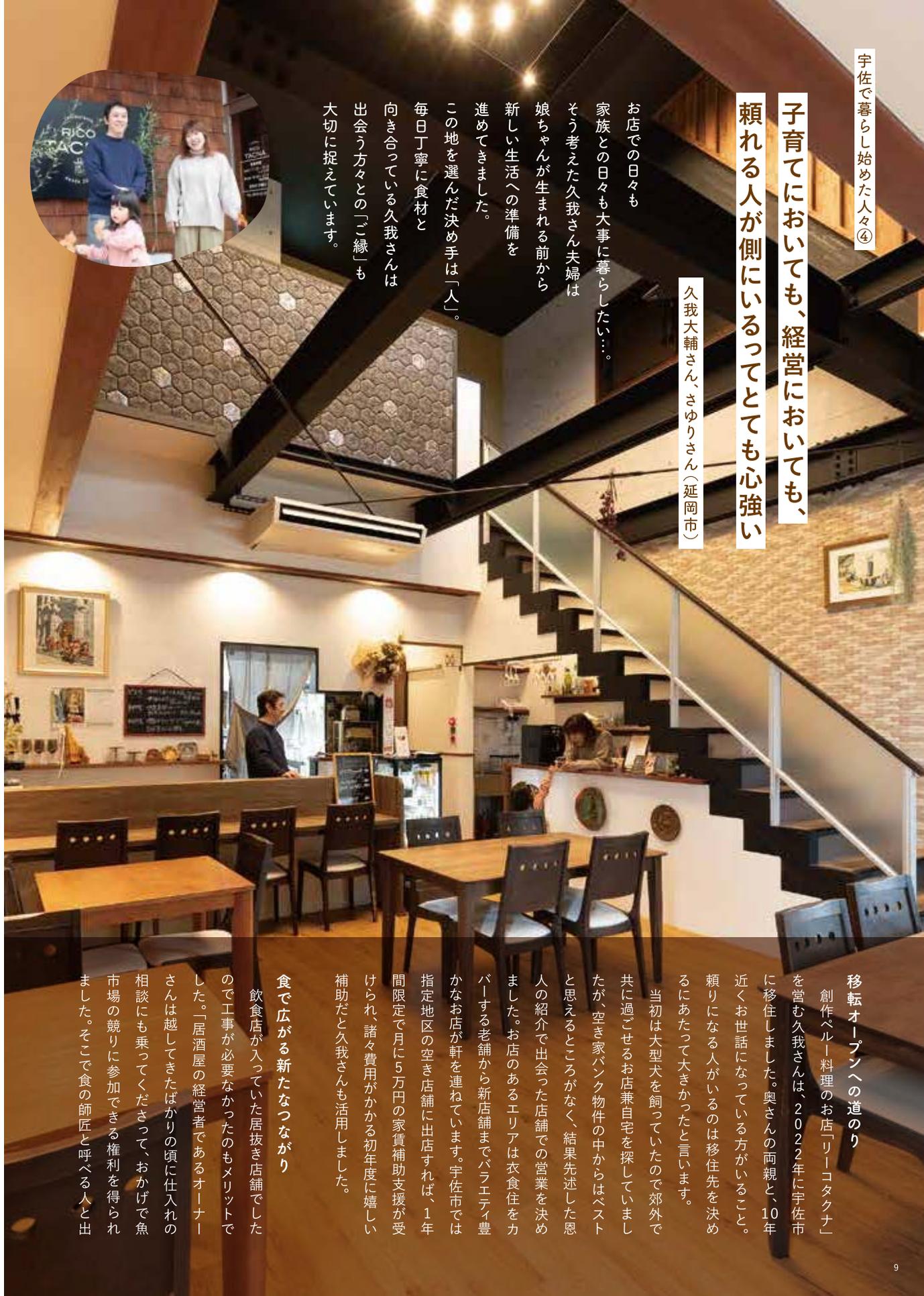


家族みんなが笑顔でいられるよう、やさしい眼差しで見守る正蔵さん。

# 子育てにおいても、経営においても、頼れる人が側にいるってとても心強い

久我大輔さん、さゆりさん（延岡市）

お店での日々も  
家族との日々も大事に暮らしたい…。  
そう考えた久我さん夫婦は  
娘ちゃんが生まれる前から  
新しい生活への準備を  
進めてきました。  
この地を選んだ決め手は「人」。  
毎日丁寧に食材と  
向き合っている久我さんは  
出会う方々との「ご縁」も  
大切に捉えています。



## 移転オープンへの道のり

創作ペルー料理のお店「リーコタクナ」を営む久我さんは、2022年に宇佐市に移住しました。奥さんの両親と、10年近くお世話になっている方がいること。頼りになる人がいるのは移住先を決めるにあたって大きかったと言います。

当初は大型犬を飼っていたので郊外で共に過ごせるお店兼自宅を探していましたが、空き家バンク物件の中からはベストと思えるところがなく、結果先述した恩人の紹介で出会った店舗での営業を決めました。お店のあるエリアは衣食住をカバーする老舗から新店舗までバラエティ豊かなお店が軒を連ねています。宇佐市では指定地区の空き店舗に出店すれば、1年間限定で月に5万円の家賃補助支援が受けられ、諸々費用がかかる初年度に嬉しい補助だと久我さんも活用しました。

## 食で広がる新たなつながり

飲食店が入っていた居抜き店舗だったので工事が必要なかったのもメリットでした。「居酒屋の経営者であるオーナーさんは越してきたばかりの頃に仕入れの相談にも乗ってくださって、おかげで魚市場の競りに参加できる権利を得られました。そこで食の師匠と呼べる人と出

会い、自然農法で野菜を栽培する農家さんとも繋がりを持てました。延岡にいた時も自然の恵みをたっぷり受けた食材を使っていたので、嬉しいご縁でした」。納得の食材で作る料理を召し上がってもらい美味しいと喜んでもらうこと、それは料理人冥利に尽きるそうです。

## 離れて気づいた地元の良さ

海も山もある自然豊かなところも宇佐の魅力。以前住んでいたところも海と山のある街でしたが、「空気が澄んでいて水質が違う気がします。空気が美味しいって今までどういこと？」と思っていました。が、帰ってきて実感しました」とさゆりさんは言います。

そして、宇佐市には病児・病後児保育事業施設があり、さらに市を超えて県内全域どこ施設でも連携利用可能となっています。さゆりさんは「うちみたいにフロア一人、厨房一人で変わりがきかない環境だと気軽に休めないのが、子どもが急に体調不良になった時でも利用できる病児・病後児保育施設があるのもしもの時も安心です。」とも言っていました。

宇佐市では出産前からお子さんの高校卒業まで切れ目のない支援に取り組んでおり、お困りの際は子育てに関する行



ワイン会を予定したり、知り合いによる書道教室を開いたり、地域の方に楽しんでもらいたいと話さゆりさん。



新鮮な海の幸を丁寧に下処理。さゆりさんのお父さんは現役の漁師さんなので良質な食材も手に入ります。



大輔さんが幼少期に過ごしたペルー南部のタクナ市の家庭料理をアレンジして提供しています。リーコはスペイン語で「美味しい」という意味だそう。

「ご縁」の中で生きている  
移住して約1年。当初は宇佐特有の方言に戸惑いがあった大輔さんでしたが、「親しみを込めてるんよ」と、さゆりさんが意図を訳して説明していたそうです。そうして地元の人のやりとりにもずいぶん慣れてきました。近い将来にはオーナーからのご厚意で店舗の上の階をリフォームして夫婦念願の自宅兼お店との話も挙がっています。

「この人がいたから移住を決めた」という話は移住者さんからよく聞く話。現地の暮らしについて教えてくれ、コミュニティをつないでくれるキーパーソンとの出会いは、暮らしやすさへの一つの鍵かもしれません。



親子の時間もたっぷり。温かい気持ちで、ゆとりある子育てができています。



大輔さんが厨房を、さゆりさんがホールを担当するレストランは8月で丸14年を迎えます。

## 経験ゼロからの就農 充実のねぎ農家ライフ

内田和寿さん、砂由利さん  
(茨城県)

就農を支援する  
2年間の研修を経て  
専業の小ねぎ農家となった  
内田さん夫妻。  
農業はまったくの未経験でしたが  
充実したサポート体制のおかげで  
徐々に不安が取り除かれて  
いきました。新しい生活では  
子供たちとの充実した時間を  
過ごしています。



内田さんがもつハウスは24棟。「もっと増やしていきたい」と意気込みます。



味一ねぎはしゃきしゃきとした食感と甘みがあり、素材そのものの味わいが楽しめる「ねぎしゃぶ」や「ねぎ焼き」が人気。



夫妻に、J A おおいたの担当者が栽培術を  
一から指導。実習ではねぎ農家のハウ  
スを訪問し、ノウハウを学びました。

和寿さんは、「J A の方がびっちりつい  
て教えてくれるので、段々と不安がなくな  
りましたね。また、宇佐の味一ねぎ生産者  
は30代、40代の若年層が多い。フレンドリ  
ーで質問しやすかったし、サポート体制  
は万全でした」と言います。研修中は国の  
補助を受けられるため、子供3人を育て  
ながらも金銭面で苦しむことはなかった  
そうです。

### ねぎ農家の生活

2年の研修を終え、二人三脚で小ねぎ  
の生産に挑戦する覚悟を決めた内田夫  
妻。敷地とビニールハウスを確保し、順調  
な一歩を踏み出しましたが、和寿さん  
は「はじめはきつかった」と漏らします。

「農家の仕事は体力的にしんどくて、仕  
事が終わると毎日ぐったり。ねぎの出来  
がいつもいいとは限らず、落ち込むこと  
もあります」と話します。1年のうち  
360日はハウスに来ていて、丸一日の休  
みが取りづらいそう。

それでも、働くのは早朝から昼過ぎま  
での6〜7時間なので、残業が多かった  
前職と比べて労働時間がずっと減りまし

た。体力的にも数カ月すると慣れ、仕事  
終わりに子どもと遊ぶ余裕ができた  
と言います。

和寿さんにどういう人がねぎ農家に  
向いているか尋ねると、「小ねぎは周年  
栽培なので収穫時期が決まっている農作  
物と違い、毎日仕事がある。そのルーティ  
ーンに慣れれば大丈夫」と答えました。

また、「味一ねぎの生産部会は新しい  
人を受け入れる雰囲気がある。若い人に  
もチャレンジして、味一ねぎを盛り上げ  
てほしい」と話しました。

まったくの未経験でもしっかりとサポー  
トしてくれる「大分味一ねぎトレーニ  
ングファーム」。就農を考えている方はま  
ず短期研修に参加し、実際に体験してみ  
るのはいかがでしょうか。



「夫の体調が悪かったので、場所を変えて1からスタートするのでもいいのかなと思いました」と言う砂由利さん。

### 未経験での就農

茨城県で20年来、水産加工の仕事が続  
けてきた和寿さん。冷所での作業が多い  
ことが原因となって体調を崩し、別の仕  
事に就くことを考えます。

温暖な環境で生活したいという思いか  
ら九州への移住を検討し、都内で開催し  
ていた就農相談会に参加。そこで話した  
宇佐市の担当者から「大分味一ねぎトレ  
ーニングファーム」という研修制度を紹介  
されました。

最長で2年間、宇佐市特産の味一ねぎ  
という小ねぎの栽培技術を学ぶ研修で、  
奥さんの砂由利さんと一緒に体験で2日  
の短期研修に参加。収穫作業などを見学  
しました。

和寿さんは当時を振り返り、「農業は  
まったくの未経験だったので、自分でで  
きる自信はありませんでした。ただ、農  
家の方が楽しそうに仕事をしていたのが  
印象に残ったんです」と話します。

不安はありましたが、和寿さんの健康  
を気遣っていた砂由利さんの後押しもあ  
り、家族で移住し夫婦ともにねぎ農家に  
なることに決めました。

### 一からの指導

研修では農業未経験者である内田さん



ハウス近くの敷地で走る子供たち。砂由利さんはその様子を見ながら、「苦労があっても家族と一緒になら幸せです」と言います。



「宇佐に来たときはすごい田舎だと思ったけど、いまはのんびりした感じが好き」と話す長女の奏菜ちゃん。

## 宇佐で暮らし始めた人々⑦

### 季節ごとのおいを肌で感じられる場所

吉田智美さん（福岡県）

地域おこし協力隊として郷土事情を深く学び今は観光協会に在籍してまちの魅力を発信する側に。いろんな方や自然とふれあう中で、当たり前すぎて見過ごしていたたくさんの豊かさに気づいたのだと教えてくれました。



## 知らないまちに暮らす憧れを持って

生まれ育ったまちを出て心新たに今までとは違う環境で人の役に立つことをしてみたくって「地域おこし協力隊」への応募を決意された吉田さん。九州内で山の方がいいなと漠然と行き先をインターネットで探していたところ、目についたのが「宇佐市」でした。実家から2時間ほどと好アクセスだった点も決め手だったようです。



## ルーツとの不思議なつながり

好奇心から始まった協力隊の3年間は、地域づくりに関するサポートが主。地区の方と打ち解けてくると郷土料理を振る舞ってもらったり口伝に教えて貰わなければ知り得ないようなコアな部分を教わったり、じわじわと知識や愛着も増していきました。後に知ったそうですが、全国4万余社の八幡社の総本宮として知られる「宇佐神宮」の二ノ殿には、故郷にある「宗像大社」の三女神が祀られており、現在住まう安心院地区にも同じ神様を祀る神社が。調べては自身との繋がりを感じ、この地に脈々と受け継がれる信仰の歴史にも面白さを感じると話します。

## 「ならでは」の魅力を発信

任期を終えてからは培った経験と独自のアイデアとを結びつけて観光事業の振興に一役買っています。例えば、見上げた星空の

美しさをみんなで体感しようと院内町の平成の森や岳切溪谷で「月空ヨガ」を主催。安心院・院内エリアを電動バイクで周るツアーでは、知人ぞ知るエピソードを交えてのガイドが好評でした。「移住してきたからこそでしょうか。至って普通の日常にまちの魅力が散りばめられているように感じます。」朝のウォーキングが日課だそうで、ワイナリーの坂を登った先の展望台からは朝霧にすっぽり覆われた安心院盆地が一望できるのだとか。そういった風土が織りなす魅力を形にして発信できるのが吉田さんの強み。彼女が勤める観光協会は宇佐神宮のすぐ近くにあり、参道に軒を連ねるお店が伝統を生かしつつ新しさを打ち出していて要チェックですよ、と案内してくれました。



## オンとオフ、どちらもを愛おしむ

日々様々な方が訪れる窓口で柔軟に且つパワフルに働くオンの日、愛猫と戯れあったり読書に没頭したりとほとんどを自宅で過ごすオフの日とメリハリが付きやすいのは、宇佐が自然豊かなエリアと商業エリアとが混在するまちだからでしょう。「空き家バンクで見つけた住まいは手を入れなくても十分綺麗な物件でした。周囲にはコンビニも市

役所も病院も揃うので不便はありません。」はじめは隣に住む大家さんから頻りに声をかけられるのに戸惑いもあったそう。野菜などを差し入れてくれたり家の中の困りごとに快く応じてくれたりとコミュニケーションを重ねるうちに、この辺りの人々は互いに助け合い支え合っている関係なのだと感じます。今ではアットホームな関係性に心地良さを感じていると約6年の月日を振り返りまし



顔見知りも随分増えた今、改めて自分ができることはなんだろうと模索しているそうで、先日取得した国内旅行取扱管理者資格に留まらずいろんなことにチャレンジしている模様。高齢化していく地域の方に喜ばれることを考え実行していきたいと今後の展望も熱いものがあるようです。



周辺には緑も多く、四季の移り変わりや何気ない日常に幸せを感じられるそうです。

## 宇佐で暮らし始めた人々⑥

### 仕事と子育て、写真と農業それぞれのピントが重なり合う町

伊藤高広さん、薫さん（福岡県）

「宇佐に来て良かったと毎日思います」と幸せを噛みしめる伊藤さん夫妻。4人の子供を育てながら、地域おこし協力隊員とフリーのカメラマンとして二人三脚で大所帯を支えています。仕事と子育て、写真と農業、それぞれを両立しているふたりに話を聞きました。



## コロナ禍のピンチがチャンスに

東京の撮影スタジオでカメラマンとして働いていたふたりは、第一子の出産を機に薫さんの実家が近い福岡県に移り住みます。以降は結婚式や家族の写真を撮影するフリーのカメラマンとして活動しましたが、コロナ禍で仕事が激減。かねてから関心のあった農業をしながら生活する意思を固めます。

その後、インターネットで見つけた宇佐市にある農園に連絡を取り、雇ってもらえるよう掛け合いました。一時はその農園で高広さんが働く見通しが立ちましたが、まずは宇佐での生活に慣れるために「地域おこし協力隊」に応募することを園主から勧められます。この制度は、その土地に住みながら地域の活性化を担う人材を採用するもの。3年の任期の間に定住に向けた準備ができ、安定した収入があるため、4人の子供を育てる伊藤さん夫妻にとって安心できる選択でした。

## 仕事も子育ても充実

高広さんの任務は院内町にある両合棚田を活性化すること。地域のひとたちと交流を深めながら、フォトコンテストの運営や

特産品づくりに取り組んでいます。

薫さんは新生児や家族の写真を撮影するフリーのカメラマンとして活動。SNSや口コミで情報がひろがり、大分県内でも新規の依頼が増えてきました。

移住してからも福岡の顧客から依頼を受けることがあり、「お客さんの人生の節目に関われるのはうれしいです」とし、「宇佐市は福岡市や北九州市から遠すぎないから、そういったところの依頼も対応できる。田舎だけど好立地ですね」と言います。

子供の教育については「長女は今とても楽しいみたいです」と言い、「前は全校生徒が1000人いる小学校に通っていて、運動会のおときはグラウンドが窮屈でした。今の学校は生徒が300人程度で、長女から先生がよく見てくれる」と聞きました。うちの子供にはこっちの方があっているみたいです」と微笑みます。

また、長女以外の3人の子供は待機期間なしで保育園と認定こども園に預けることができ、「地方ならではのかもしれないね。仕事と子育てを両立させられるのはありが

たいです」とほっとした様子で話しました。

## 写真と農業、ふたつの軸

高広さんは「写真だけで生活するのは難しいかもしれない」と考え、地域おこし協力隊の活動や家庭菜園を通して農業に携わる機会を作ってきました。「農業は職人的なところや、良いものを届けるという点で写真に似ている。任期中に農業の経験を積んで将来につなげたいです」と力を込めます。

薫さんも同じ思いがあり、「農園を写真スタジオにして、農業体験も撮影もできるような場所を作りたいです。まずは友人を呼んで一緒に楽しみたいですね」と声を弾ませました。

将来に向けて自分たちのペースで進んでいる伊藤さん夫妻。移住の決め手になった地域おこし協力隊は隊員を募集しています。2021年現在、宇佐市の地域おこし協力隊員は11人。移住のひとつの選択肢として考えてみるのはいかがでしょうか。

知ってお得!  
宇佐市  
移住・定住支援情報



USA CITY  
Support Information

## 住まいと暮らしの支援制度

市内への移住・定住の促進を図るため、住宅の新築や購入、改修等に要する経費の一部を予算の範囲内で補助します。



## 子育て世帯※を対象とした住宅支援が充実しています!

※中学生以下のお子様がいる世帯が対象

### ◎新築購入

県外・市外から  
移住の子育て世帯

150万円



### ◎中古住宅購入

県外・市外から  
移住の子育て世帯

上限100万円  
(補助率1/2)

+ 改修が  
必要な場合  
上限50万円  
(補助率1/2)

## 県外からの移住

### ◎新築費用補助

50万円

### ◎移住奨励金交付事業

県外移住者に対して奨励金を交付します。

#### ①新築住宅を取得しての移住

50万円

#### ②子育て世帯(中学生以下のお子様がいる世帯)が中古住宅を購入(50万円)

50万円

#### ③空き家購入、民間賃貸住宅に移住(20万円)

20万円

#### ④子育て世帯(中学生以下のお子様がいる世帯)が民間賃貸住宅に移住(30万円)

30万円

### ◎移住支援金

求人による就業やテレワークなどで移住

最大  
100万円

## 空き家バンクを利用すると

### ◎空き家購入補助

県外移住者  
上限100万円  
(補助率1/10)

### ◎空き家改修補助

修理やリフォームする  
場合に使えます。  
(空き家バンクに登録の  
物件に限ります)

県外移住者  
上限100万円  
(補助率2/3)

市外移住者  
上限50万円  
(補助率2/3)

空き家購入支援と合算して  
上限100万円

### ◎空き家の家財道具処分補助(賃貸物件のみ)

●県外移住者

●市外移住者、市内在住者

上限15万円補助あり

上限10万円補助あり

## 土地情報

●宇佐市土地開発公社分譲地  
(土地幹旋 宇佐市土地開発公社)  
TEL.0978-32-2327

●宇佐市空き家バンクでも土地情報多数あります。  
「宇佐市移住安心ガイド」<https://usacitylive.com>



宇佐市移住安心ガイド

## 市営住宅

一般公営住宅と特定公共賃貸住宅があります。  
入居資格等についてはお問合せ下さい。  
●建築住宅課住宅係 TEL.0978-27-8184

### ◎移住者安全運転支援金

都心部等からの県外移住者のうち、運転免許証を有する者に対して、移住後の安全・安心な生活環境を整えるため、自動車学校での教習受講に要する費用を支援します。

○補助率:10/10 (上限6千円/日、最大2日分まで)

## お試し滞在

### ◎移住促進お試し滞在施設利用補助金

県外に住所を有する移住希望者または空き家提供者が市内に滞在する場合、宿泊する施設の宿泊費の一部を補助します。

○補助率:1/2 (1人上限4千円/泊、最大7泊まで)

## モデルケース

**A** 県外から移住の子育て世帯(中学生以下のお子様がいる世帯)が新築住宅と自家用車(ミニバン400万円)を購入した場合

① 住宅取得支援金	150万円
② 移住奨励金	50万円
③ マイカー取得補助金	100万円
合計	300万円

**B** 県外から移住の子育て世帯(中学生以下のお子様がいる世帯)が中古住宅(1000万円)を購入し、100万円を改修リフォーム、自家用車(中古200万円)を購入した場合

① 住宅取得支援金	100万円(建物価格の×1/2 上限)
② 移住奨励金	50万円
③ 中古住宅改修支援	50万円(100万円×1/2 上限)
④ マイカー取得補助金	50万円(200万円×1/4)
合計	250万円

## 補助金請求の条件 ※補助金・奨励金は事前申請が原則です。

- ①直近5年間に大分県・宇佐市に居住していない(移住者)
- ②入居者と所有者が3親等以内の親族でない
- ③移住者、所有者が反社会的勢力の関係者でない
- ④事業着手前で年度内に完了できる
- ⑤市区町村民税の滞納がなく、世帯の1/2以上が移住者である
- ⑥改修工事は宇佐市内の業者である
- ⑦5年以上の定住を誓約できる

お問い合わせ・ご相談は、まちづくり推進課ふるさと支援係 TEL.0978-27-8170





## 医療・福祉に関する支援制度

住み慣れない地域でも安心して暮らしていけるように  
介護や健康に関する様々な相談と支援を行っています。



### 健康について

- ◎特定健診、がん検診、各種検診
- ◎健康相談、食事相談会・予防接種  
(満65歳以上の方のインフルエンザ、  
高齢者肺炎球菌の予防接種費用の一部を助成)
- ◎さわやか運動教室  
(健康運動指導士の指導により、  
運動習慣を身につけるための運動教室)
- ◎健康チャレンジ  
(健康づくりの取り組みを続け、  
記録用紙を提出すると賞品がもらえます)
- 健康課 TEL.0978-27-8137

- ◎介護予防教室  
(介護予防体操教室、高齢者ふれあいサロン、認知症予防教室)
- ◎宇佐市高齢者安心サポートシステム事業  
(緊急通報装置を貸与し、緊急時や相談などのサポート)
- 介護保険課 TEL.0978-27-8150

### 運動について

お問い合わせ・ご相談は、  
**文化・スポーツ振興課**  
TEL.0978-27-8185

宇佐市には2つの総合型地域スポーツクラブがあります。  
「総合型地域スポーツクラブ」とは、いつでも、どこでも、  
だれとでも、いつまでも世代を超えて、好きなレベルで  
いろいろなスポーツを気軽におこなうことができる  
スポーツクラブです。お気軽にお問い合わせください。

総合型地域スポーツクラブ  
●グレートサラマンダー  
<https://greatsalamander.com/>



総合型地域スポーツクラブ  
●わっしょいUSAクラブ  
<https://wauusa.or.jp>



### ちよっとコラム

#### 家を買う(借りる)前に

##### ①住宅診断

空き家には古民家などの古い建物が多いので  
改修が必要な物件が多いです。契約後のトラブルを  
避けるためにも、ご自身で専門家に依頼し  
状態の確認をすることをおすすめします。  
※賃貸の場合は家主さんにも確認しましょう。  
改修の場合は家主さんの許可が必要です。

##### ②不動産登記

宇佐市空き家バンク制度では、未相続や  
未登記の物件も登録しています。購入を  
希望の場合は、事前に登記事項証明書を  
取得し、未登記部分や所有権以外の権利  
がつかないか等を確認しましょう。  
※司法書士に相談することをおすすめします。

#### ★とっても大事な田舎の排水の仕組み

①汲み取り：便槽に尿尿を溜めるもので

通称ポットン。雑排水はそのまま排水

②簡易水洗：少量の水で尿尿を便槽に流すもの  
便槽に水も加わるので汲み取りの頻度

が高くなる。雑排水はそのまま排水

③単独処理浄化槽：尿尿のみを微生物によって  
浄化するもの。雑排水はそのまま排水

※平成13年4月の浄化槽法の改正により

単独処理浄化槽から合併浄化槽への転換に

努めるものとされました。

④合併処理浄化槽：尿尿だけでなく雑排水も

微生物によって浄化し、排水。



## 教育・学習に関する支援制度

ICTを活用しながらひとりひとりに対応した教育と学習を。  
連携型小中高一貫教育も推進しています。



### 小・中学校



- ◎ICTの活用  
(小中学校にタブレットを整備し、一人1台使用可能)
- ◎特別支援教育就学奨励費  
(必要な援助を行います)
- ◎特別支援教育支援員配置  
●学校教育課 TEL.0978-27-8195
- ◎放課後児童クラブ  
(市内25施設)  
●子育て支援課 TEL.0978-27-8143

- ◎小学生チャレンジ教室  
(市内8小学校区で実施)
- ◎宇佐こども体験教室  
(科学や料理体験など)  
●社会教育課 TEL.0978-27-8198

### 小規模校・遠距離通学支援

- ◎スクールバス運行  
(小中学生の通学に支障をきたす地域等で運行)
- ◎遠距離通学費補助  
(バス定期代などの通学費補助)
- ◎複式授業改善教員配置  
●学校教育課 TEL.0978-27-8195

小・中学校  
学校給食  
無料



写真はイメージです。

### 【連携型小中高一貫教育】

安心院・院内地域では、ふるさに学び、地域及びグローバル社会に貢献する  
児童生徒の育成を目指し、平成22年から小中高一貫教育を開始しました。  
平成27年からは「12年間の系統性を考えた新教科」を中心とした  
連携型小中高一貫教育の研究開発を進めています。



### 生涯学習

- ◎宇佐学講座  
(歴史に関する講演会・学習会)
- ◎宇佐文化会館・ウサノピア  
大ホール(1,197席)、小ホール(400席)、講習室など
- ◎勤労者総合福祉センター  
(さんさん館)(文化・教養・研修などの活動施設)
- ◎宇佐市民図書館  
(本館・安心院分館・院内分館・自動車図書館)
- ◎公民館  
(趣味や生涯学習の講座・サークルを開催)
- ◎宇佐空の郷  
(戦争の歴史を感じ、平和の大切さと命の尊さを学ぶ場)

知ってお得!  
宇佐市  
移住・定住支援情報



USA CITY  
Support Information

## 就農・就職・創業の支援制度

移住したからには、自分の夢を形に!と欲している方も多しはず。そんな移住者の皆さまを応援する支援制度です。



### 農業するなら

#### ◎認定新規就農者

おおいた園芸産地づくり支援事業

産地拡大推進品目での施設や機械整備費用の補助

●農政課 TEL.0978-27-8157



#### ◎就農研修事業

ぶどうファーマーズスクール  
味一ねぎトレーニングファーム  
大分広域白ねぎ就農学校

●農政課 TEL.0978-27-8155

年間  
150万円  
の生活準備金

#### ◎宇佐市青年就農準備資金交付事業

●農政課 TEL.0978-27-8155

年間  
60万円  
の給付加算



#### ◎乾しいたけ新規参入者支援

機械などの整備費用の補助

●林業水産課 林業係 TEL.0978-27-8163



#### ◎農地仲介

空き家バンク登録物件に付随する農地の取得は、面積の制限なし。

●農業委員会 TEL.0978-27-8211

### 就職するなら

宇佐市地域雇用創造協議会(商工振興課内)がサポートします!

#### ◎UIターン者等奨学金返還支援事業

宇佐市に転入し  
市内で働きはじめた方へ奨学金返還を支援します。

上限  
100万円  
(返還金額の  
50%)

#### ◎介護職人材確保支援事業

就職奨励金あり  
●介護保険課 介護給付係 TEL.0978-27-8149

宇佐市内で利用できる就活サポートもたくさんあります。

- 企業説明会 ●企業見学ツアー
- 就職セミナーの開催
- 雇用マッチング事業
- 就職相談
- ジョブカフェおおいた
- 中津サテライト
- ハローワーク など

UIターン雇用拡大推進事業  
求人情報サイト  
「マイJobうさ」を  
活用ください。

宇佐市地域雇用創造協議会  
TEL.0978-27-8168  
https://usa-sjcp.com/



### 起業するなら

#### ◎うさ暮らし起業支援

周辺地域の空き家バンク登録物件を対象に、  
店舗改修等にかかる費用の補助あり  
●まちづくり推進課 ふるさと支援係 TEL.0978-27-8170

県外移住者  
上限100万円  
(補助率1/2)

市外移住者  
上限50万円  
(補助率1/2)

#### ◎創業・起業支援事業補助金

創業支援講座を受講し、創業する場合、店舗改修や設備の購入にかかる費用の補助あり

上限  
50万円  
(補助率1/2)

#### ① 創業資金融資利子等補助金

創業支援講座を受講した方が、創業に伴う融資を受けた場合、利子と保証料の補助あり。  
上限50万円(補助率:保証料全額、利子1/2)

#### ② クラウドファンディング活用事業補助金

クラウドファンディングを利用して起業や事業拡大をする場合、手数料の補助あり。  
上限20万円(補助率:1/2)

#### ◎空き家・空き店舗対策事業補助金

対象地区(四日市・宇佐)の空き店舗を借り、出店した場合賃貸料の一部補助あり

#### ◎大分県よろず支援拠点紹介

国が設置した無料の経営相談所です。さまざまな経営課題についてご相談をお受けしています。  
https://www.yorozu-oita.go.jp



#### 創業・起業支援ワンストップ相談

創業起業をお考えの方にワンストップ相談窓口(無料)を開設しています。創業支援コーディネーターが各種相談をお受けし、他の創業支援機関と連携して創業希望者を支援します。

商工振興課 TEL.0978-27-8166

### ちょこっとコラム

#### 田舎暮らしって

メディアで紹介されているような「田舎暮らし」はごく一部で、今までの暮らし方や感覚で生活するのは難しく、地域には地域のやり方があり各地域で雰囲気や風習が違います。地域の行事や風習などを理解し、積極的にになじんでいこうとする姿勢が必要です。田舎は都会より人間関係が密で、人づきあいがとても重要な鍵になります。家族ぐるみでのつきあいに発展し、地域の行事や活動に積極的に参加することでより信頼を得ることに繋がります。困ったときに助けてくれたりします。田舎でスローライフをと思っている方も多しと思いますが、田舎は人づきあいや行事が都会より多しうえ、野菜づくりや庭の手入れなどやることが多く、決して田舎暮らしのんびりではないこともあります。

都会のように公共交通機関が充実していないのでマイカーは必需品です。マイカーに係る費用や日用品等は逆に都会より高く、お金がかかります。定住するからには、定住後の具体的な生活をしっかりとイメージして家族などと相談することが大切です。

知ってお得!  
宇佐市  
移住・定住支援情報



USA CITY  
Support Information

## 結婚・出産・育児の支援制度

安心して妊娠・出産・子育てができる環境を整えるため、医療費助成や子育て支援サービスも拡充しました。



### 出会い・結婚

#### ◎新婚生活応援事業

- 引っ越し費及び仲介料(上限6万円)、家賃補助(月額1万円、最長24カ月)
- まちづくり推進課 コミュニティ係 TEL.0978-27-8237

婚活イベント  
開催

### 出産

#### 授かったら

- 妊婦教室 ●妊産婦健康診査費用の助成(妊婦健診、産婦健診の費用)
- 産前産後支援ヘルパー費用助成(800円/時間)
- 子育て世代包括支援センター(妊娠、出産、子育てまで切れ目ない支援) ●不妊治療費助成

#### 出産と産後

- 出産・子育て応援交付金(妊娠届時5万円、出生届時5万円)
- 男性の育児休業取得推進奨励金(上限10万円)
- 子ども医療費の助成(～高校卒業迄)
- 産後ケア事業(指定産科医療機関・助産所での宿泊やデイサービスによる産後のサポート)
- こんにちは赤ちゃん訪問事業(助産師・保健師の訪問)
- 乳幼児健康診査(集団健診1歳6カ月・3歳6カ月、個別健診2回)
- 定期予防接種(無料)・任意予防接種(インフルエンザ・おたふくかぜ:一部助成)
- 子育て教室、子育て相談、発達相談会等



#### 子育て応援マイホーム新築奨励金

- 市内在住の子育て世帯が居住する住宅を新築した場合に新築応援奨励金を交付。奨励金の額:10万円(定額)
- まちづくり推進課 ふるさと支援係 TEL.0978-27-8170

奨励金  
**10万円**  
(定額)



### 保育・教育

- 子育て短期支援(ショートステイ・トワイライトステイ)
- 保育料の無償化(3歳児以降または3歳未満児の第2子以降無料)
- 副食費の無償化(3歳児以降無料)
- 延長保育、一時預り、医療的ケア児保育
- 病児病後児保育
- すくすく子育て入学祝金(入学祝い金 小学校5万円、中学校5万円、高校入学等5万円)
- 児童館(うさ児童館、安心院児童館)

子育てサポート施設も充実!  
安心して子育てできる環境を整えています。

急用にも柔軟に対応!

#### ファミリーサポートセンター

保護者の急な残業や臨時的、突発的な就労および急用等による、保育所や幼稚園等の送迎、子どもの預かりなどの保育需要に対応するため、子育てをサポートする「まかせて会員」と子育てのサポートを受けたい「おねがい会員」からなる会員制の相互援助活動です。

市内に7カ所!

#### 地域子育て支援拠点

子育て中の親子が気軽に集い、専任のスタッフに子育てについての相談をしたり、他の親子と交流をする中で育児に関する不安感や負担感の解消を行う事業です。(おおむね3歳未満の乳幼児とその保護者対象)

#### 子ども家庭総合支援拠点 家庭児童相談室

家庭児童相談室では3名の家庭児童相談員を配し、子どもの生活習慣、学校生活における人間関係、不登校、家庭生活における虐待や家族関係などの相談業務を行っています。「うさ児童館」内に設置する子育てサロンに週1回の出張相談窓口を開設しています。



宇佐市の子育て情報は子育て支援サイト「うさここ」

<https://www.usacoco.jp/index.php>

子育て支援係 TEL.0978-27-8143





毎日の暮らしについて、知っておきたいこと

毎日の暮らしについて、知っておきたいこと

子育て支援課  
TEL.0978-27-8143

◎子育て世帯リフォーム支援  
(子育て支援型) **30万円以上の工事で補助率20%、上限30万円**(要件有)  
(三世代同居支援型) **補助率50%、上限75万円**(要件有)

介護保険課  
TEL.0978-27-8150

◎高齢者世帯リフォーム支援  
(バリアフリー型) **30万円以上の工事で補助率20%、上限30万円**(要件有)  
◎在宅高齢者住宅改造助成  
**補助率2/3、上限40万円**(要件有)

上下水道課  
TEL.0978-27-8189

◎合併処理浄化槽設置整備費補助金 ※既存住宅の改修時に限る  
**上限額** ●5人槽…532,000円(要件有) ●7人槽…614,000円(要件有)  
●10人槽…748,000円(要件有)

建築住宅課  
TEL.0978-27-8182

◎耐震診断、耐震改修補助金  
①耐震診断…規模などにより7万5千円～11万円  
②耐震改修…**補助率2/3、上限100万円**

危機管理課  
TEL.0978-27-8111

ハザードマップ  
土砂災害警戒区域は、浸水範囲や避難所などを示したハザードマップを配布しています。  
防災行政無線  
市内全域に拡声子局を設置し、戸別受信機を配布しています。

生活

宇佐市コミュニティバス  
交通空白地域・不便地域でコミュニティバスを運行しています。 一律100円  
総合政策課 交通政策係 TEL.0978-27-8239

各種相談

宇佐市消費生活センター TEL.0978-25-5581  
消費生活に関する問題を相談員がアドバイスし、相談、解決に努めます。

水道

都会では上水道が一般的ですが、田舎では上水道以外に井戸や簡易水道もあります。各地域や家によって違いますので確認が必要です。

電気

基本的には九州電力になります。

ガス

都市ガスはなく、プロパンガスを使用していますが、ガス会社は各家庭の選択になります。

トイレ

市内中心部では下水が整備されていますが、多くの地域では浄化槽や汲み取り式を使っています。※トイレの改良は簡易水洗で約10万～30万、水洗化工事(浄化槽仕様)で150万くらいになります。

テレビ

一部地域によっては、集落での共同アンテナを使用しているところもあります。また、共同アンテナのケーブルの工事代金の積立て等をしている地域もあります。

インターネット

市内全域で光インターネットが利用できます。利用する場合は光回線の引込工事やプロバイダとの契約が必要となります。  
**光インターネットについては、総合政策課でご相談ください。**  
総合政策課 ICT化推進係 TEL.0978-27-8115

買い物

主に中心部にショッピングセンターやスーパー、ドラッグストア、ホームセンターがあり、コンビニエンスストアは市内あちこちに点在します。山間部にはお店が多くありません。安心院・院内・麻生地区では買い物に困難な方向けに「愛のおつかい便」が宅配事業を実施しています。(500円/回)  
**愛のおつかい便 TEL.0978-42-5137** (宇佐両院商工会 院内支所内)

情報

宇佐市インターネット放送局

YouTubeにて動画で伝えたいメッセージや観光情報、地域のイベントなどの旬な情報を発信しています。



YouTube



宇佐市公式SNS

SNSを活用して、広くお知らせしたい市政情報を発信しています。



LINE



Instagram



Facebook



Twitter



◎私たちの歴史や文化を象徴する宇佐神社は、全国に約4万社あるとされる八幡社の総本宮。



◎宇佐市安心院町(あじむまち)はグリーンツーリズム(農泊)発祥の地。ここでの研究会発足と大分県による大規模な規制緩和が契機となり、グリーンツーリズムが全国に広がった。



◎農業研修や担い手確保の取組みで新規就農者は年30人で県内トップクラス。写真は安心院盆地で栽培されるシャインマスカット。

宇佐市TOPICS

地域おこし協力隊を募集中!

宇佐市では過疎化・高齢化が進む地域を中心に19カ所のまちづくり協議会を設置し、地域おこし協力隊と一緒に地域活性化に取り組んでいる。その活動にあたる隊員を若干名募集中。任期中に地域への愛着が深まり、そのまま残る定住率が72%余りと高いのも宇佐市の特長だ。

最大100万円のマイカー取得補助

2022年度から新たに始めた移住支援のうちユニークな取り組みが、子育て世帯を対象にした「移住促進マイカー取得補助金」。中学生以下の子どもがいる県外からの移住者に対し、市内での交通手段として不可欠なマイカー購入費の4分の1、最大100万円を補助する。

宇佐市の移住支援窓口

まちづくり推進課

大分県宇佐市大字上田1030-1

☎0978-27-8170

https://www.usacitylive.com/



◎市民との協働のまちづくりを目指す市内の団体やグループと懇談する「市長おでかけトーク」。コロナ禍で中断していたが少しずつ再開している。

の成果もあり、市内の介護認定率は、私の市長就任当初の約21%から約18%へと改善。高齢化率が約30%から約37%へと上昇していることを考えると、大きな効果が出ています。

まちの未来につながる子育ての環境を整備

一貫して力を入れているのが子育て支援。5万円の祝い金は出産時(第3子以降7万円)、小・中学校入学時に加えて、21度から高校入学時まで受けました。働きながらの子育てを応援するため、放課後児童クラブは小学校21校に対して現在25カ所を設置。地域の子どもは地域で育てるといふ哲学に基づき、私が市長になって以降、小学校の廃校は1校もなく、小規模校でもしっかりと教育が受けられるよう教員を配置しています。施策のニーズを知るため、私が就任当初から続けている「市長おでかけトーク」など、市民



◎子育て支援や働く環境を充実させることでファミリーでの移住が増加中。併せてシニアにも住みやすい環境を整えている。

の方と対話する機会も設けています。ときには「住みたい田舎ベストランキング」を参考に、上位のまちとの違いが何かを職員と精査し、県外から移住した子育て世帯向けの住宅取得費、

改修費の補助金増額や、独自性を打ち出すためのマイカー取得補助金の新設につながりました。まだまだ道半ばです。私が大分合同新聞社記者文芸コンクールの第1位を受賞した川柳「木

鶏を、目指し結実 双葉山には、宇佐市出身の大横綱である双葉山にちなむもの。私も木鶏(木影のニワトリ)のように泰然自若とした姿勢で、今後も市政の課題に向き合っています。



◎移住・定住の相談業務を行う定住支援員と市長。職員とも密にコミュニケーションをとり、市民や移住希望者の声を市政に反映している。

宝島社が発行する月刊誌『田舎暮らしの本』2月号(2023年1月4日(水曜日)発売)の名物企画、「住みたい田舎ベストランキング」において2部門で第1位となりました。宇佐市は、「5万人以上10万人未満のまち」グループの【子育て世代】【シニア世代】の2部門で第1位を獲得。【若者世代・単身者部門】では第3位、【総合部門】で第2位の評価をいただきました。

祝!2部門で1位 首長が魅力をPR 大分県宇佐市 是永修治市長

2014年の第2回「住みたい田舎ベストランキング」で、人口区分なしの総合1位に輝いた大分県宇佐市。その後も上位を維持する背景に、いち早く力を入れてきた移住・定住施策がある。09年から市政のかじ取りを担ってきた是永市長に、まちづくりへの思いを伺った。



瀬戸内気候区に属する宇佐市は年間を通じて温暖で、海と山に挟まれて平野が広がる日本の縮図のような自然環境です。歴史・文化も深く、神仏習合の発祥地とされる宇佐神宮はその象徴といえるでしょう。

平野部には大分県内最大の穀倉地帯が広がるほか、シャインマスカットなどの果樹栽培やワインづくりが行われている中山間地域、ネギを中心とした野菜の産地である海岸部など、農業が盛ん。遠浅の海では古くから漁業が営まれてきました。アクセス面では鉄道や高速道路が整

っており、ほどよい田舎暮らしができる条件が揃っています。市の支援制度を利用した移住者は、2020年度まで年間100人前後で推移していましたが、21年度は148人に増え、今年度は200人に達する勢い

です。さらに強化した手厚い移住支援とともに、「定住満足度日本一」を目標に、子どもからシニアまで切れ目のない施策を展開してきた結果だと考えています。例えば、近年は自動車部品メ

ーカーが数多く立地。企業誘致実績は県内トップクラスで、若い方の雇用の場をしっかりと確保してきました。シニア向けでは「高齢者ふれあいサロン」を100カ所以上に展開しています。そのほか介護予防教室など

これなが・しゅうじ●1956年、宇佐市生まれ。立命館大学法学部卒業。大分県職員として各部署で勤務したのち、2007年に大分県中津市の副市長に就任。09年に宇佐市長として初当選し、現在は4期目。囲碁、読書(歴史小説)、川柳、バレーボールが趣味。座右の銘は「日々是好日」。



特産の安心院ワイン(スパークリング)を手に是永市長。



## 宇佐の三大夏祭り

毎年宇佐市では、夏を盛り上げる夏祭りが開催されます。  
普段見ることのできない珍しい神事や楽しいイベントなど盛りだくさん！



◆ 夏越祭り  
「神輿発祥の地」である宇佐神宮最大のお祭りです。三基の神輿を中心に、神輿行列や時代行列があり、時代を感じる華やかな祭りです。

◆ みなと祭り  
長洲地区にある粟島神社の海を祀る行事が起源となるお祭りです。お神輿や海上パレード、ステージイベントが行われ、3000発の花火が打ち上げられます。

◆ 七夕夏祭り  
四日市地区の商店街を中心に行われる夏祭りです。多彩なイベントや出店もあり、多くの人で賑わいます。

### 行事・慣習

#### ◆ お神楽

集落ごとのお宮の祭礼などで五穀豊穡や無病息災などを祈願して、9月から12月の月に各集落のお宮ごとに祭礼が行われます。宇佐市には日岳神楽、十ヶ平神楽、北山神楽、麻生神楽などがあります。

#### ◆ お接待(おせったい)

真言宗の開祖・弘法大師空海の偉業をたたえ平和と繁栄を願う祭りです。縁側に弘法大師像を安置し、お参りに来る人々にメガネ菓子や吹き寄せなどを振る舞います。赤い旗が目印です。

#### ◆ 盆踊り

その年に亡くなった方を偲んで開催される行事です。昔ながらの踊りで、櫓の上で音頭をとり太鼓の音に合わせて踊ります。それぞれの地域で少しずつ踊りや音頭が違います。

### たくさんの観光名所もあります



#### ● 国宝 宇佐神宮

大分県宇佐市大字南宇佐2859

全国に4万社あまりある八幡様の総本宮。725年に創建されました。



#### ● 安心院葡萄酒工房

大分県宇佐市安心院町下毛798

(家族旅行村隣接)

工場見学やワインの試飲とともに自然が織りなす四季折々の情景を楽しめます。



#### ● アフリカンサファリ

大分県宇佐市安心院町南畑2-1755-1

広大な敷地の中で動物たちがのびのび暮らす、九州唯一のサファリパーク。



#### ● 双葉の里

大分県宇佐市大字下庄269

双葉山の化粧まわしや懐中時計など貴重な資料や、復元された生家を展示。

## 宇佐の温泉

宇佐市には天然温泉がたくさんあります。どの温泉も地域の住民に愛されており、憩いの場にもなっています。  
あなたも温泉のあるまち宇佐市でのんびり暮らしませんか？



写真はイメージです。

#### まほろば温泉・菟狭

- 泉質 / 炭酸水素塩泉
- 電話 / 0978-37-3711
- 住所 / 宇佐市大字川部1765-8

#### 安心院温泉センター

- 泉質 / ナトリウム塩化物泉
- 電話 / 0978-44-1988
- 住所 / 宇佐市安心院町下毛1046-1

#### 佐田温泉

- 泉質 / ナトリウム塩化物泉・炭酸水素塩泉
- 電話 / 0978-44-2180
- 住所 / 宇佐市安心院町佐田949-1

#### 津房温泉

- 泉質 / アルカリ性単純泉
- 電話 / 0978-48-2037
- 住所 / 宇佐市安心院町五郎丸373-1

#### 深見温泉

- 泉質 / 単純温泉
- 電話 / 0978-44-4718
- 住所 / 宇佐市安心院町矢畑131-1

#### いんない余温泉

- 泉質 / 単純温泉
- 電話 / 0978-42-7048
- 住所 / 宇佐市内町上余157-1

#### 上恵良温泉

- 泉質 / 単純温泉(弱アルカリ性)
- 電話 / 0978-42-5875
- 住所 / 宇佐市内町上恵良780

#### 妙見温泉

- 泉質 / 単純温泉・ナトリウム塩化物泉
- 電話 / 0978-42-5911
- 住所 / 宇佐市内町櫛野883-2

#### 金屋温泉

- 泉質 / ナトリウム・マグネシウム-炭酸水素塩泉
- 電話 / 0978-38-6222
- 住所 / 宇佐市大字金屋1781-3



◀ 宇佐市の温泉情報サイト

<https://www.city.usa.oita.jp/tourist/stayspa/spa/9997.html>

宇佐市内に点在する道の駅や里の駅には直売所があり、その土地で採れた新鮮な野菜や果物など、様々な食材を購入できます。

- 小の岩の庄
- 道の駅いんない
- まほろば菟狭 物産館
- JAおおいた ふれあい市場(市内4ヶ所)
- 四日市店・宇佐店・河東部店・安心院店



まほろば菟狭 物産館

写真はイメージです。



## 宇佐ってこんなところですよ。

### 地形

宇佐市は大分県北部に位置し、海、平野、山など豊富な地形を楽しめます。平野部は県内有数の穀倉地帯、山間部の安心院町は西日本有数のぶどうの産地です。全国八幡宮の総本宮である宇佐神宮や東西本願寺別院、鍔絵など歴史も古く、文化遺産が数多く残る町です。また豊富な自然や食材を利用した6次産業、グリーンツーリズムなどの観光業も盛んに行われています。



### 気候

北部から中部にかけては瀬戸内気候区に属し年間を通じて比較的温暖な気候です。南部は山地型気候区に属し気温が低く降霜、降雪が比較的多くなっています。冬は数回積雪、凍結しますので、車は冬用タイヤが必要です。



### 交通

市の北側にJR線路が通っており日豊本線の駅が市内に6駅あります。そのうち柳ヶ浦駅と宇佐駅に特急が停車します。また市内には公共バスとコミュニティバスが走っていますがあまり本数は多くありません。主な移動手段は自家用車となります。市内には高速道路のインターチェンジが5ヶ所あり福岡方面や別府・大分方面へのアクセスは大変便利です。



### グルメ

からあげ、麦焼酎、海産物、ゆず、かぼす、ぶどう、ワイン、どじょう、すっぼんなどがあります。



## USA CITY AREA INTRODUCTION

## 宇佐市 3つのエリアの紹介

宇佐市は大きく分けて3つのエリアによって構成されています。大小の谷からなる院内エリア、盆地を中心とした安心院エリア、そして広大な海と平野からなる宇佐エリアです。それぞれのエリアで地形や気候などの特徴を活かした産業や農業が行われています。

NAKATSU CITY

BUNGOTAKADA CITY



## 移住を考えたなら

移住には下調べや準備がとても重要です。「宇佐に移住しよう!」と決めてからやっておきたい事を、5つのステップに分けてまとめました。ひとつひとつ確認しながらご利用ください。



Step  
1

### 移住する目的

「気候が穏やかな場所に住みたい」、「古民家でカフェを開きたい」、「定年後の第2の人生を満喫したい」など、移住の目的は様々。移住の「目的」は何かによって優先順位が異なります。まず「なぜ移住をしたいのか」という目的を明確にすることが大切です。

Step

2

### 情報を集める

移住を考え始めたら、まずは情報集めが肝心です。宇佐市には、移住・定住に関する情報を集約したウェブサイト「宇佐市移住安心ガイド」があります。宇佐市役所内のふるさと帰郷支援センターにもお気軽にお問い合わせください。(宇佐市移住安心ガイド・ふるさと帰郷支援センターについてはp29をご覧ください。)



Step  
3

### 家族で話し合い、合意を得る

移住には家族の合意・協力が必要です。移住生活をスムーズに進めるためにも、家族やパートナーと十分に話し合い、理解を得るうえで準備を進めましょう。

Step

4

### 実際に行ってみる

宇佐市では、移住体験ツアーや、農業を体験できるグリーンツーリズムなど、宇佐での暮らしを体感できるイベントを随時行っています。



Step  
5

### 仕事、住まいを決める

せっかく移住しても自分がやりたい仕事が見つからない事もあります。まずは、どのような仕事があるか事前に調べておきましょう。できれば仕事が決まってから移住することをお勧めします。もし仕事が決まらないまま移住する場合は、半年から1年分程度の生活費を準備しておきましょう。

## 移住体験ツアーの参加者募集!

宇佐市へ移住をお考えの方を対象に移住体験ツアーを開催、参加者を随時募集中です。

魅力あふれる宇佐市にゆっくり滞在し、その暮らしを体験してみませんか?

空き家や買い物環境、教育施設の見学、先輩移住者との交流、収穫、各種体験などのご希望をお知らせください。

※時期や受け入れ先の事情により、ご希望に添えないことがあります。



▲おためし古民家「古荘邸」



▲空き家案内



▲空き家(改修後)の内観

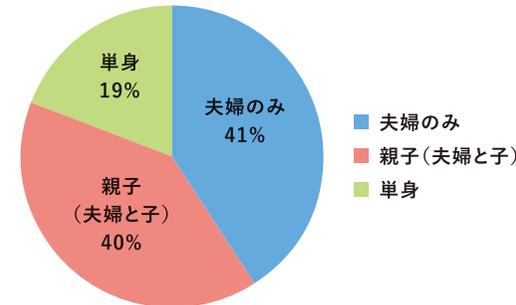


▲季節の野菜を収穫体験

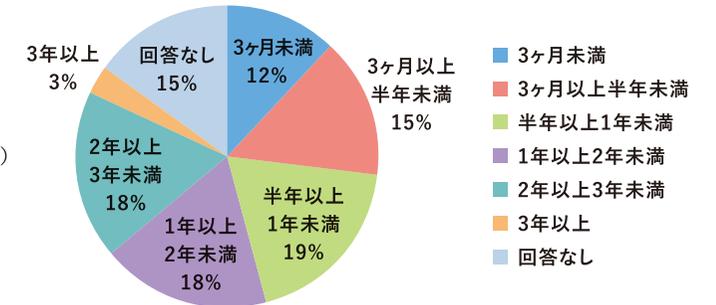
## 移住者の皆さまにいろいろ聞いてみました。

移住者の皆さまに「家族構成」や「準備期間」「満足度」などについてお聞きしました。宇佐市への移住を検討する方が知りたい情報をアンケートにまとめましたのでご覧ください。移住者アンケートより(2020年12月調べ)

### 移住者の家族構成



### 移住までの準備期間



移住満足度

86%

宇佐市に移住してきた20代～70代のご家族30組を対象とした、移住後の満足度調査で「満足度86%」の結果が得られました。

宇佐での暮らしで感じたこと

- 別府や由布院、福岡県にもアクセスが良い
- イベントや地域の行事が楽しみ
- お米がおいしい
- 直売所で地の物が安く買える
- 歴史も文化も田舎も味わえる
- 車は必需品
- スーパーやドラッグストアが充実している
- 自然に囲まれていて空気がすばらしい

## 先輩移住者に会えるお店

今までの経験やスキルを生かして、レストランやカフェ、宿泊施設やキャンプ場など、いろんなお店を経営しています。

- |  |                              |                                |
|--|------------------------------|--------------------------------|
| ① 自然派カフェレスト 鈴ご<br>宇佐市森山1086-1          | ② お好み焼き なんどいや<br>宇佐市四日市28-3  | ③ よかろうパークキャンプ場<br>宇佐市院内町羽馬礼    |
| ④ 自家焙煎Coffee Shop 樹豆珈琲<br>宇佐市四日市1396-3 | ⑤ サリーマハマヤ<br>宇佐市上田1007-2     | ⑥ cakes+café 深見堂<br>宇佐市安心院町森18 |
| ⑧ アカゲラ<br>宇佐市院内町副531-1                 | ⑨ パンと器の店ばおばお<br>宇佐市安心院町松本442 |                                |
| ⑩ リーコタクナ<br>宇佐市四日市1358-7               | ⑪ 長洲スター食堂<br>宇佐市長洲3727-1     | ⑫ HotPot Chai<br>宇佐市四日市1200    |



交通費、食費、体験料等は自費になります。宿泊は「古荘邸」(無料)または、市内宿泊施設(宿泊代の半額補助制度有り)をご利用ください。

## 宇佐市への交通アクセス

### 高速道路利用の場合

宇佐市内のインターチェンジは5ヶ所あります。

- 宇佐
- 院内
- 安心院
- 四日市
- 大分農業文化公園

- 福岡I.C ..... 約1時間30分 .....
- 小倉東I.C ..... 約1時間 .....
- 別府I.C ..... 約30分 .....
- 大分I.C ..... 約40分 .....
- 宇佐I.C

### 電車利用の場合

宇佐市内の駅はJR日豊本線の6駅あります。

- 天津
- 豊前善光寺
- 柳ヶ浦
- 豊前長洲
- 宇佐
- 西屋敷

- 博多駅 ..... 約1時間30分 .....
  - 小倉駅 ..... 約40分 .....
  - 別府駅 ..... 約30分 .....
  - 大分駅 ..... 約40分 .....
  - 柳ヶ浦駅
- (特急利用の場合)

特急列車停車駅は「柳ヶ浦・宇佐」の2駅です。

### 飛行機利用の場合

近隣空港は **大分空港** **北九州空港** です。

- 大分空港から  
車・空港バス(宇佐・中津方面行き、宇佐駅降車)で約1時間
- 北九州空港から  
車で約1時間(JR利用の場合、朽網駅～柳ヶ浦駅で約50分)

- 東京から ..... 1時間35分 .....
  - 大阪から ..... 1時間5分 .....
  - 名古屋から ..... 1時間15分 .....
  - 大分空港
- (搭乗時間)



### 宇佐市内での移動手段について

宇佐市内での移動手段は基本的に自家用車などになっており、宇佐に住むほとんどの人が自家用車などを所有しています。普段の生活圏にも依りますが、お車を所有していない方が宇佐で暮らす際には、事前に交通事情などを調べることをお勧めします。

**大分交通**  
<https://www.oitakotsu.co.jp/bus/rosen/>  
 ◀大分交通ウェブサイト路線図案内



## 物件多数!「空き家バンク」

地域活性化や定住促進を図るために、市内にある空き家や土地の情報を紹介します。  
 空き家等の情報はWEBページ「宇佐市移住安心ガイド」で検索!



宇佐市移住安心ガイド  
 空き家バンク検索ページ

### 空き家バンク利用手順

- ① 空き家バンク利用登録申請を行う。(申請書、誓約書、免許証のコピー等)
- ② 登録完了後に物件を内見する。
- ③ 内見し交渉希望の場合は、お住まいの地域の市区町村民税の「滞納のない証明書」を提出。
- ④ 所有者の方と直接交渉開始。交渉結果を宇佐市へご報告下さい。

### 宇佐市ふるさと回帰支援センター

宇佐市ふるさと回帰支援センターでは、空き家のご案内や移住についてのご相談などをお受けしています。

お気軽にお問合せください。  
 ● TEL.0978-27-8172 ● メール furusato06@city.usa.lg.jp

宇佐市ふるさと回帰支援センターはこんなことやってます!

- 空き家の案内
- 移住についてのご相談
- 移住フェア(東京、大阪、福岡)の参加
- 移住体験ツアー